

「今、求められる体育・保健体育の授業」の創造に向けた ワークショップ 開催要項

現在、中央教育審議会では、「対話的な学び」、「主体的な学び」、「深い学び」をキーワードとした次期学習指導要領改訂に向けた論議が進められています。また、21世紀を生き抜く子どもたちの資質・能力の育成に向けて、教員研修と教員養成の共同的な連携の機会の充実も求められています。そこで、神奈川県女子体育連盟、かながわ保健体育・スポーツ学習会、横浜国立大学、桐蔭横浜大学、東海大学等の体育科教育研究者の共同開催によって、学校、大学、教科研究会などの多様な立場が連携して体育科・保健体育科の改善のための交流を図る機会を企画しました。また、アクティブ・ラーニングやカリキュラム・マネジメントの視点から、小中高のつながり、体育と保健のつながり、領域のつながりなどを考えながら、ダンス、体づくり運動、スポーツの価値を題材としたワークショップを開催したいと思います。

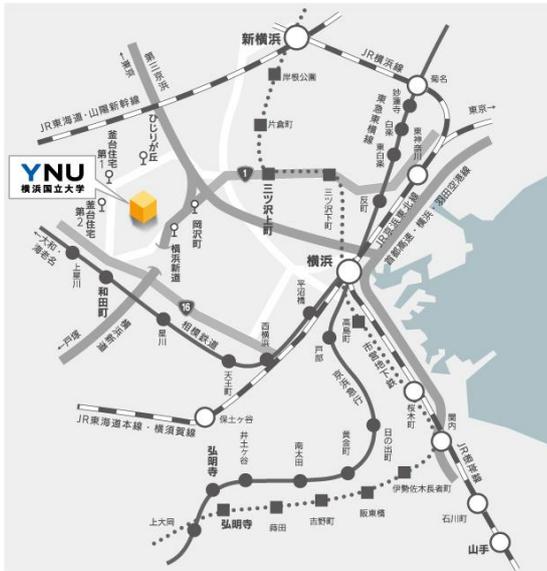
1. 主催 神奈川県女子体育連盟
2. 共催 かながわ保健体育・スポーツ学習会 横浜国立大学（高橋和子研究室）
桐蔭横浜大学（佐藤豊研究室） 東海大学（大越正大研究室）
3. 後援 神奈川県教育委員会（申請中） 横浜市教育委員会（申請中）
4. 日時 2016年8月18日（木）13:00～17:00
5. 場所 横浜国立大学 教育文化ホール（裏面地図参照）
6. 対象 公立及び私立小・中・高等学校教員及び大学教員、
保健体育教諭を目指している大学生 等
7. 内容等

時 間	内容及び講師
13:00	受付 教育文化ホール 入口
13:15	開講式 挨拶 小泉いづみ（神奈川県女子体育連盟 会長）
13:20	全体会 今求められる授業づくりの視点を共有する中教審答申の見方、考え方 司会：佐藤豊 解説）高橋和子
14:30 ～ 16:00	分科会①「ダンス」 創造的思考の基盤をつくる楽しい表現運動の始め方！ 講師：高橋和子（横浜国立大学教授）・濱地優（附属横浜小学校）ほか 100名
	分科会②「体づくり運動」個別支援の充実のためのICTの有効活用！ 講師：佐藤 豊（桐蔭横浜大学教授）ほか 50名
	分科会③「スポーツの価値」を考える授業！（カリキュラム・マネジメントの視点を取り入れた小中高の授業づくり）」 講師：大越正大（東海大学准教授）・杉山正明（星槎大学非常勤講師） 50名
16:10	各分科会の情報共有
16:45	閉講式 田村幸久（桐蔭横浜大学特任教授 かながわ保健体育・スポーツ学習会代表）

8. 参加費 1,000円（学生500円）
9. 持ち物 ○分科会①に参加の方は運動着を持参してください。
○分科会②③に参加の方で指導実践例等をお持ちいただける方は持参してください。
10. 申し込み 8月5日（金）までにお名前・所属・参加分科会をメールにてお知らせください。
11. 申し込み先（問い合わせ先）幹事：横浜市立南高等学校 原 悦子

12. 会場案内図

横浜国立大学 <http://www.ynu.ac.jp/> 〒240-8501 神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-1



講師紹介：

高橋和子：横浜国立大学教授 公益社団法人日本女子体育連盟会長・平成 20 年度文部科学省中学校及び高等学校指導要領改善に関する調査協力者（ダンス）・中央教育審議会委員・スポーツ審議会委員・日本体育学会理事・JOC女性スポーツ専門部会委員等歴任



佐藤 豊：桐蔭横浜大学スポーツ健康政策学部スポーツ教育学科教授
昨年度まで鹿屋体育大学教授
元文部科学省教科調査官、国立教育政策研究所教育課程調査官



大越正大：東海大学体育学部体育学科 准教授
神奈川県立体育センター指導研究部研修指導室研修指導主事、神奈川県教育委員会保健体育科指導主事を経て現職。



杉山正明：星槎大学 非常勤講師 NHK高校講座「保健体育」講師
平成 20 年度 文部科学省 学習指導要領（保健）の改善等に関する調査研究協力者
平成 28 年度 文部科学省 児童生徒の心と体を守るための啓発教材の改訂委員

